

11月は、14日に石川県へ初出店となる「金沢西泉店」、27日に愛知県内28店舗となる「豊田土橋店」を出店し、直営店舗は全127店舗となりました。

直営全127店舗の売上は、前年同月比19.5%増の1,042,867千円、既存109店舗の売上は、前年同月比9.3%増の954,133千円です。前月の低調を完全払拭したことに加えて、前年11月は前々年11月に対して23.8%増加した高実績の月でしたが、それを大きく上回る実績となりました。

■来店台数が27.5%増

10月より実施していたオタムフェアが、引き続きお客様に好評で来店台数の増加につながりました。また、これを機にキーパーコーティングのメンテナンスを一緒に実施されたり、再施工時期を過ぎていたお客様が再施工をするきっかけになったり、需要の掘り起こしにつながりました。

■各キーパーコーティングの施工台数状況

EXキーパーは1,069台(18.1%増)と好調を維持しています。ダイヤモンドキーパーシリーズは4,409台(0.2%増)、クリスタルキーパー・フレッシュキーパーの合計は前年6,056台→8,208台と35.5%の大幅増、各キーパーコーティングのメンテナンス類も43.9%増となっています。

■最大需要期に向けて12月に付随して店舗毎の環境で受入態勢を強化および効率化を実施しました。

また、技術者を可能な限り増員・増強の上、Web予約上の予約可能枠の増枠を行い、高まる需要に対する受入れ態勢強化を図りました。そのため、来店台数が27.5%増加する中、人時生産性が7,170円/時(0.9%増)と、前年とほぼ同水準を維持できているため、最大限の準備を整えることができました。

12/1より、冬の熱戦「2024年12月 キーパー選手権」が開幕しています。お客様がお車をキレイにしたいマインドが最高に高まる12月を、全国各地で、お客様の満足と笑顔で溢れる1ヵ月となるよう、私たちと一緒に盛り上げていきます。

皆様からの熱きご参加、お待ちしております。よろしくお祈りします。

KeePer技研株式会社  
賀来 聡介 鈴置 力親

全社

2024年11月	売上金額(円)	前年対比	今月KeePer 施工台数(台)					来店台数	平均単価(円/台)	人時生産(円/時)	
			ビュア ミネラル メンテナンス類	クリスタル	フレッシュ	ダイヤ 類	EX TREX				
北日本	全店:8店 (既存店:8店)	66,163,209 (66,163,209)	111% 111%	453 453	399 399	252 252	246 246	71 71	4,068 4,068	16,264 16,264	6,806 6,806
東日本	全店:50店 (既存店:43店)	466,935,376 (421,770,854)	123% 111%	3,443 3,226	2,323 2,157	1,533 1,380	1,725 1,535	499 437	29,644 27,019	15,751 15,610	7,237 7,307
中日本	全店:31店 (既存店28店)	234,314,223 (225,484,450)	116% 112%	2,074 2,034	909 880	683 651	1,103 1,048	193 184	14,821 14,353	15,810 15,710	7,525 7,586
西日本	全店:38店 (既存店:30店)	275,454,771 (240,715,154)	135% 118%	1,763 1,638	1,237 1,120	872 737	1,335 1,109	306 264	16,182 14,485	17,022 16,618	6,873 6,928
全店合計(127店)	1,042,867,579	119.5%	7,733	4,868	3,340	4,409	1,069	64,715	16,115	7,170	
		前年比	143.9%	127.8%	148.6%	100.2%	118.1%	127.5%	93.7%	100.9%	
既存店合計(109店)	954,133,667	109.3%	7,351	4,556	3,020	3,938	956	59,925	15,922	7,233	
		前年比	136.8%	119.6%	134.4%	89.5%	105.6%	118.1%	92.6%	101.8%	

※地域区分/北日本:北海道・東北 東日本:関東全域 中日本:中部全域 西日本:三重・北陸・関西・中四国・九州

※サービス商品の記号/

ビュア・ミネラルオフ・メンテナンス類:ビュアキーパーとミネラルオフ・艶バックとメンテナンス クリスタル:クリスタルキーパー  
フレッシュ:フレッシュキーパー ダイヤ類:ダイヤモンドキーパーとダブルダイヤモンドキーパーとエコダイヤキーパー  
EX-TREX:EXキーパーとTREXキーパー

注1)キーパーラボ全141店舗の内、FC14店舗の実績は含まれていません。直営127店舗の実績となります。注2)この実績は、監査法人の監査を受けていない速報値であり、決算の数値とは異なる場合がありますので、ご了承ください。注3)月次速報として公表する各数値は、速報値であり、次回以降の更新時に修正の可能性があります。注4)今月施工台数とは、カーコーティング等のサービス商品の販売台数です。詳細については、当社のホームページをご参照下さい。http://www.keeperlabo.jp/service/ 注5)パーセンテージ(%)で表示した数値は前年同月比であります。注6)人時生産とは、店舗の売上合計金額を総労働時間で割った数値で、労働時間1時間あたり、売上をいくら稼いだかを表しています。

キーパーラボ新店情報

1月下旬オープン予定 長崎時津店 (仮称)

●所在地:  
長崎県西彼杵郡時津町野田郷35-3

コーティングブース:6台 洗車・仕上げ場:4台



2月中旬オープン予定 横浜戸塚店 (仮称)

●所在地:  
神奈川県横浜市戸塚区原宿5-27-8

コーティングブース:5台 洗車・仕上げ場:3台



2月下旬オープン予定 横浜あざみ野店 (仮称)

●所在地:  
神奈川県横浜市青葉区あざみ野1-32-7

コーティングブース:8台 洗車・仕上げ場:4台



2月下旬オープン予定 宇都宮西店 (仮称)

●所在地:  
栃木県宇都宮市鶴田町1458

コーティングブース:7台 洗車・仕上げ場:4台



2024 SUPER GT Report

12/7(土)・8(日) 第5戦(延期開催)/鈴鹿サーキット

38号車「KeePer CERUMO GR Supra」 終盤、怒涛の走りを見せて、9位フィニッシュ!!

予選結果、10番手と悔しい最後の決勝を迎えた。スタートドライバーは石浦宏明選手だ。スタート直後、位置取りでやや順位を落とし、14番手でオープニングラップを終える。競り合いの中でわずかに接触等もありつつ、序盤のレースを進めていく。9周目にはGT300車両のアクシデントで一度フルコースイェローが入ったが、0周を過ぎるころには、少しずつ順位が落ち着きはじめた。石浦選手は前を走る#37「GR Supra」にターゲットを定め、そのギャップを詰めていった。17周目にはライバルたちを先行するべく、ミニマムスタントでピットイン。大湯都史樹選手に交代。ここでチームは抜群のピットストップを決め、#37「GR Supra」を先行。11番手でレース後半を戦う。後半スタントでは大湯選手は前半と異なるタイヤを履いており、ペースは悪くない。44周目に#24「Z NISMO GT500」はタイヤにトラブルを抱え後退。大湯選手はついにポイント圏内の10番手に浮上。レース終盤でも大湯選手のペースは衰えることなく、チェッカー間際には9番手を走っていた#39「GR Supra」にターゲットを定め、オーバーテイクすることに成功。これで9位に順位を上げフィニッシュすることになった。予選ではポイント獲得も難しいかと思われた最終戦だが、2ポイントを持ち帰ることに成功した。



第5戦結果:9位  
ドライバーランキング:4位 チームランキング:4位

100号車「STANLEY CIVIC TYPE R-GT」

最終戦は、激しい攻防戦の末に4位。シリーズランキングではホンダ勢トップの2位に。

決勝は4番手からスタートを切ることに。牧野任祐選手がスタートドライバーとしてスタート直後から果敢にプッシュし3番手に。9周目には2番手となり、順調に周回を重ねた。ルーティンのピットインは17周終了時。山本尚貴選手へとバトンをつなぐ際にピットでの作業ミスが発生。コース復帰後は実質4番手へポジションを下げるようになった。前方車両との差はおよそ4秒、逆に後続とは1秒台という状況となり、防戦の態勢に。42周目にはシケインで惜しくも逆転を許して4番手となり、その後は背後に迫る新たなライバルとの戦いを強いられた。だが、山本選手は巧みに後方車両の動きをシャットアウト。しっかりと4位を守り切り、シリーズラストレースのチェッカーを受けた。ランキング2位でシーズンを終了した。



第5戦結果:4位  
ドライバーランキング:2位  
チームランキング:2位

61号車「SUBARU BRZ R&D SPORT」

厳しい状況での走行を強いられたシリーズラストレースは7位で完走。

決勝は2番手からのスタート。井口卓人選手がスタートドライバーを務め、3位以下を引き離す作戦でスタート。途中コースアウトするマシンが出たためFCYになったが解除後、のタイヤグリップが戻らず、厳しい状況に。そのため2位のポジションキープに切り替え、ドライバー交代が許されるミニマム周回数でピットインをする作戦に。井口選手は必死にポジションキープをするものの、チャンピオンの可能性が残っていた#2の激しい追い上げを止められず3位に後退。その直後にピットインし、タイヤ4本交換とドライバー交代、給油をしてピットアウト。山内英輝選手に代わった時点でポジションを9位まで落とす。上位チームはタイヤ無交換や2本だけ交換という作戦だったため、ピットストップ時間に差がつき、ポジションダウン。タイヤの限界が近づき、7位でチェッカーを受けた。



第5戦結果:7位  
ドライバーランキング:16位  
チームランキング:17位

「東京オートサロン2025」にKeePerブースを出展!

この度、2025年1月10日(金)から12日(日)まで幕張メッセで行われる「TOKYO AUTO SALON 2025(東京オートサロン2025)」にKeePerの展示ブースを出展します。東京オートサロンは、日本のカスタムカー文化を国内外に発信するべくスタートし、今では世界最大級のカスタムカーの祭典として自動車ファンの皆様に長く愛されるイベントです。

東京オートサロン2025に出展するKeePerブースは、キーパーラボの店舗外観を表現し、展示ブース内には実際に「TREXキーパー」と「EXキーパー」を施工した車両を展示し、施工を紹介する動画も放映予定です。また、KeePer製品の販売も行っています。東京オートサロン2025へお越しになる際は、ぜひKeePerの展示ブースにお立ち寄りください。

